

様似郷土館だより

— 2026年 8月号 Vol.29

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地／TEL 0146-36-3335／Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

様似郷土館のパンフレットが新しくなりました！様似町内の公共施設や町HPからPDFをダウンロード可能です。オシャレなデザインとともに、様似の文化財や当館の資料をご覧ください！

7月はイベントづくしで忙しい日々でした。絶賛開催中の昆虫展も多くの方々にお越しいただき、嬉しい限りです。博物館実習では1週間で浦河、様似、えりもを周り、博物館の見学、資料の取扱いの実習、アポイ登山や昆虫採集など盛りだくさんの内容でした。今年で様似は4年目になりますが、本実習で初めて様似で採集する種も多かったです。指導する立場の私にも学びや成果のあるいい実習でした♪将来を担う学芸員の卵たちの活躍にご期待を！

8月は北大の哺乳類の研究者たちが様似町で調査を実施し、それに関連してアポイカレッジも開催されます！7月のイグノーベル講演に続く、2月連続講演ですので、お楽しみに♪カンカン講座も講演会に合わせて骨格標本づくりを開催します。おいしいとり足を無料で食べるチャンスです！鳥の体の仕組みを観察しながら楽しく、おいしく学びましょう！

アポイカレッジ

【事業予告】

「北海道の哺乳類にはどんな種類がいて、
どんな生活をしているのか？

—特にトガリネズミ類について—

【日 時】 8月12日(水) 18:00～19:30

【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール

【講 師】 北海道大学低温科学研究所

大館 智志 助教

【内 容】 道内に生息する哺乳類

特にトガリネズミについての講演



【事業予告】

カン×カン講座 8月

「“とりあし”を食べて骨格標本づくり」

【日 時】 8月22日(土) 10:00～12:00

【場 所】 様似町中央公民館2階 小ホール

【定 員】 15名程度

【申 込】 8月18日(火)まで (0146-36-3335)

【備 考】 鶏肉を食べられる方

【内 容】 工藤商店の大人気商品“とりあし”を食べ、骨格標本をつくります！

昆虫紹介 「マイマイガ」

毒蛾としても名高いマイマイガ。様似町のスポーツセンターで産卵している個体を発見しました。1齢幼虫に触ると皮膚炎が生じる場合があります。2齢幼虫以降、蛹、成虫は無毒ですが、鱗粉によるアレルギー反応が生じることがあるそうです。卵塊には毛が付着しており、駆除する際は手袋、ゴーグル、長袖で挑みましょう。11年ほどの周期で大量発生し、農作物への食害もします。様似町の街灯には無毒のカシワマイマイも良く見えます。



2026年8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4	5	6	7	8
9	10 休館日	11 祝	12 休館日	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21	22
23	24 休館日	25	26	27	28	29
30	31 休館日					

10:00～16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

大通公住自治会「夏祭り」 勾玉づくり体験など

【日 時】 7月4日(土) 12:00～16:00

【場 所】 大通公住会館

【内 容】 勾玉づくり体験、鹿角磨き、木材コースターづくりを実施しました。
屋台、様似よいとこ体操など色々なイベントが実施されていました。



様似山道の案内

【日 時】 7月11日(土) 9:00～15:00

【場 所】 様似山道

【内 容】 日高周辺の山道の活用に意欲的な関係者を連れて、様似山道を案内しました。当日は気温も高く、ミヤマクワガタも見ることができました。



企画展「昆虫展2026」

【日 時】 7月14日(火)～8月20日(木) 9:00～19:00 ※月曜日は休館日、日曜日は17時まで

【場 所】 様似町中央公民館1階 ギャラリー21

【内 容】 絶賛開催中です！！8月5日時点で840名以上が来場中。8日9日の盆踊り中は展示解説も実施します！

日本テレビで当館の資料映像が流れました

【日 時】 7月14日(火) 22:00～23:00

【放 映】 日本テレビ X秒後の新世界

【内 容】 北海道の出汁素材として日高昆布の紹介で当館の資料映像が流れました。



博物館実習&えりも森の歩人「ライトトラップ」

【日 時】 7月15日(水)～7月21日(火)

【場 所】 様似、えりも、浦河

【内 容】 北大より4名の学生が博物館実習を当館で受けました！
昆虫展にて一部解説や標本を展示しております。



えりも町のヒュッゲの森では実習の一環としてライトトラップを実施しました。一般からも3名の参加者があり計10名の実施となりました。えりもの山林に囲まれた川沿いの立地のため、水生の昆虫やクワガタ、ガなど大量の昆虫が飛来しました。途中、実習生の右耳に蛾が侵入するアクシデントがありましたが、無事にガも取れて閉幕しました。次回は9月12日に実施予定です。

アポイカレッジ「性器の逆転昆虫“トリカヘチャタテ” の研究で分かった世紀の大発見」 祝イグ・ノーベル賞

北海道大学の吉澤先生をお招きし、イグ・ノーベル賞を受賞したトリカヘチャタテについて講演をしていただきました。性淘汰などの背景の話、現地での調査風景、解剖から分かった性器の機能など、興味深い話だらけでした。参加者からも質問があり、昆虫の奥深さを学ぶ貴重な機会だったと思います。

